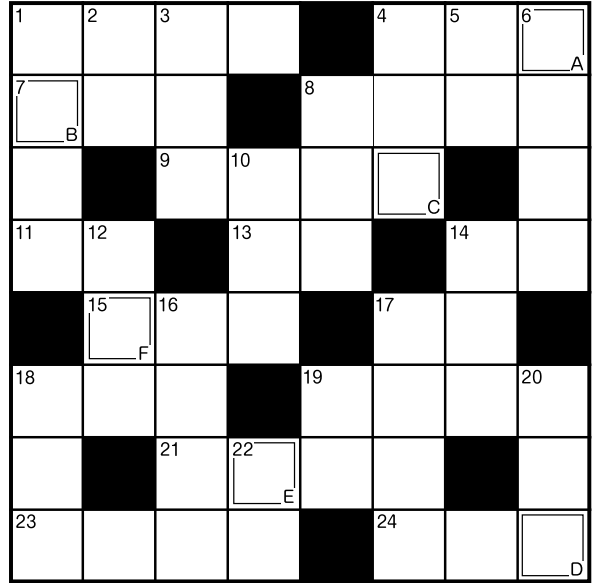


## ヨコのヒント

- テニスの全米オープン女子シングルスで優勝した○○○○なおみ選手。シングルスでは男女を通じて日本勢初の快挙です。
- 「高い所へ」「上のほうへ」を英語で。「ステップ○○○」「レベル○○○」など使います。
- 無料で音声通話やメッセージ交換ができるアプリ。さまざまなスタンプも人気です。
- 攻撃とは、インターネットなどを通じてコンピューターに侵入し、データを改ざんしたり、情報を盗んだりすることです。
- 「プラス」の反対語です。
- 同小異、針小棒□。□に共通して入る漢字の読みは？
- 他人をだまして、金品を奪ったり損害を与えたりすること。
- モンゴメリー作『赤毛の○○』。カナダのプリンスエドワード島を舞台に、孤児院から引き取られた少女の成長を描きます。
- あることを成し遂げるために、心を砕き苦勞すること。「○○○して作る」「○○○の跡が見られる」などと使います。
- を正す。「真面目な気持ちで物事に対処する」という意味です。
- 「吹くからに 秋の草木の しをるれば むべ山風を ○○○といからむ」(文屋康秀)
- 洪水などで田畑や作物が水をかぶること。今年の夏は、そうした光景をニュースで何度も見ました。
- ゆるやかでゆとりのあるさま。落ち着いてのんびりしているさま。「○○○としたスケジュール」などと使います。
- 深い悲しみや心配事に心を痛めること。「○○○○な面持ち」などと使います。
- 秋も深まり、暗くなるのが早くなってきました。サビックスからの帰り、○○○を歩くときは注意してください。



## 【答え】

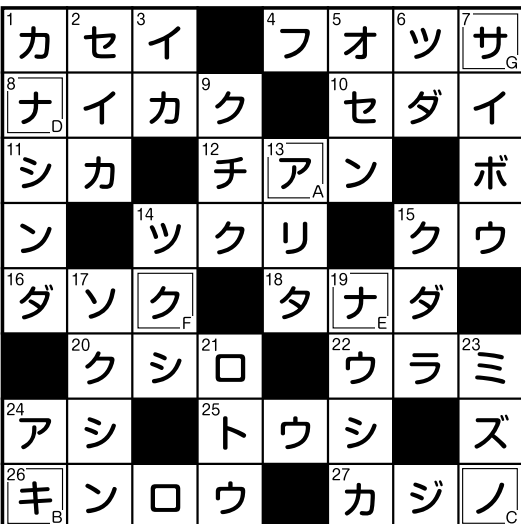
A	B	C	D	E	F

- 22 20 19 18 17 16 14 12 10 8 6 5 4 3 2 1
- タテのヒント
- 1 北海に面した国。国土の4分の1は海面より低いポルダーと呼ばれる干拓地になっています。
- 2 自分の兄弟姉妹の息子のこと。これが娘だったら「めい」です。
- 3 代表的な秋の味覚。漢字で「秋刀魚」と書きます。
- 4 猛暑の続いた今年の夏。○○○クリームがたくさん売れました。
- 5 他人に害を与えようとして、かえって自分がひどいめに遭うこと。天に向かって「吐いた」ものは、
- 6 すばり、ロシアの大統領は？
- 8 たまご→幼虫→成虫の順に変化して、○○○の時期がない昆虫を「不完全変態」といいます。
- 10 屋久島、白神山、知床、小笠原諸島。いずれも世界(自然)○○○に登録されています。
- 12 サケ・マスの卵を塩漬にした○○○。おすして必ず食べるという人もいるのは、ルイス・キャロル作「不思議の国の○○○」。
- 14 ウサギの穴から奇妙な国に落ちた少女が不思議な出来事を経験します。「収入」の反対語。
- 16 他人に対して、控え目に振る舞うこと。「ご飯のお代わりを○○○○する」などと使います。
- 18 織田信長が琵琶湖のほとりに築いた○○○城。信長の天下統一事業の拠点となりましたが、本能寺の変の後、焼失しました。気落ちしてしょんぼりする。なつ、「落とした」体の一部は？
- 20 双方が同じよつなごを繰り返して、いつまでもうちのあかないこと。「○○○ごっこ」といいます。
- 22 過、信、交、普、□に共通して入る漢字の読みは？

## 前月号の解答と解説

### 【答え】

A	B	C	D	E	F	G
ア	キ	ノ	ナ	ナ	ク	サ



## ★秋の七草

皆さん、「春の七草」は聞いたことがあると思います。セリ、ナズナ、ゴギョウ(ハハコグサ)、ハコベラ(ハコベ)、ホトケノザ(タバコ)、スズナ(カフ)、スズシロ(ダイコン)の七つです。いずれも食用で、毎年1月7日の朝、その一年の無病息災を願って食べる「七草がゆ」の中に入れます。食べたことのある人もいないのではないでしょうか。

では、「秋の七草」はいかがですか。こちらは、今からおよそ1250年前にまとめられた、日本最古の和歌集『万葉集』に収められた山上憶良の「秋の野に 咲きたる花を 指折り かき数ふれば 七種の花」という短歌と、それに続く「萩の花 尾花 葛花 撫子の花 女郎花 また藤袴 朝顔の花」という旋頭歌(5・7・7・5・7・7音を基本とする和歌)が始まりです。最初の歌で憶良は「秋の野に咲いている草花を指折り数えると、7種類ある」とし、2番目の歌で、「それはハギ、オバナ(ススキ)、クズ、ナデシコ、オミナエシ、フジバカマ、アサガオ(現在ではキキョウが定説)の花だ」と詠んでいます。

春の七草がいずれも食用で、お正月に縁起物として食べる習慣があるのに対して、これら秋の七草は、薬用などに利用することはあっても、基本的にはその美しさを観賞するもの。そんなところにも、秋の七草が春の七草ほど知られていない理由があるのかもしれませんが、では、最後に七草の覚え方を紹介しておきます。いろいろな覚え方がありますが、ここでは「5・7・5・7・7」の短歌のリズムで覚えるやり方を紹介します。すなわち春の七草は「セリ・ナズナ、ゴギョウ・ハコベラ、ホトケノザ、スズナ・スズシロ、春の七草」。秋の七草は「ハギ・キキョウ、クズ・フジバカマ、オミナエシ、オバナ・ナデシコ、秋の七草」。いかがですか。何度か口ずさんでいると、自然と覚えられそうですよ？

### ヨコ

- 火星(かせい)
- フオッサ
- 内閣(ないかく)
- 世代(せだい)
- 鹿(しか)
- 治安(ちあん)
- つくり
- 空(くう)
- 蛇足(だそく)
- 棚田(たなだ)
- 釧路(くしろ)
- 恨み(うらみ)
- 足(あし)
- 闘志(とうし)
- 勤勞(きんろう)
- カジノ

### タテ

- 悲しんだ(かなしんだ)
- 成果(せいか)
- イカ
- 汚染(おせん)
- 津田(つだ)
- 細胞(さいぼう)
- 駆逐(くちく)
- 有田(ありた)
- 筑紫(つくし)
- 百濟(くだら)
- 促進(そくしん)
- ナウシカ
- 路頭(ろとう)
- 水野(みずの)
- 秋(あき)